

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年12月23日

計画の名称	下関市宅地耐震化推進事業（第 期）（防災・安全）													
計画の期間	令和05年度 ~ 令和05年度（1年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	下関市													
計画の目標	宅地耐震化を進め、災害時の被害を軽減するため、地震発生時に大きな被害が発生する可能性がある大規模盛土造成地の所在・規模等を調査・公表する。 さらに、安全性の把握を進めることで、災害リスクに対する住民の理解を深め滑動崩落による被害の未然防止を促進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		24	A	24	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初		R5末
1	大規模盛土造成地のうち、優先度評価を実施する盛土を458箇所から644箇所に増加（第二次スクリーニング計画策定） 基礎資料整理、現地踏査、優先度評価 優先度評価実施箇所 / 186箇所	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A13-001														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	下関市	直接	下関市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 策定	下関市						24		-	
												小計						24		
											合計						24			

事前評価チェックシート

計画の名称： 下関市宅地耐震化推進事業（第 期）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画（国土強靱化地域計画）との整合が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 計画の目標は、地震等により甚大な被害を生ずるおそれのある大規模盛土造成地の耐震化を進めるものであり、地域の課題に適切に対応するものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指数がわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 業務内容は、計画の目標を達成する有効な手段となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 計画の規模が適切であり事業実施により十分な効果が発揮される。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 事業計画のスケジュールは妥当なものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) 事業実施に向けた機運が高い。	○